

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)－(7)を具体的に記述または図示する。

(1) 一般開架スペースについて、次の①②の観点から配慮したこと

補足図記入欄に当該事項に対する考え方等を図やイラスト等により補足してもよい。

①蔵書数の確保及び書架等のユニバーサルデザイン	補足図等記入欄
②敷地及び周辺条件(自然採光の活用を含む)	補足図等記入欄

(2) 敷地の機能構成、配置・動線計画について、次の①②の観点から配慮したこと

①一般開架スペース、児童開架スペース及び企画展示スペースにおける多世代の交流
②施設の運営管理

(3) 一般開架スペースに採用した空調方式と採用した理由及び配慮したこと

採用した空調方式
採用した理由及び配慮したこと

(4) 屋上等に設置する設備

①太陽光パネル、②キュービクル、③設備配管取出口(はと小屋)、空調室外機等の配置

計画において考慮したこと(①－④の配置がわかる図やイラスト等(フリーハンドでもよい)を全てイメージ図等記入欄に記入し、考慮したことを図中に示す。

【イメージ図等記入欄】

(5) 省エネルギー化の実現及び再生エネルギーの導入によるエネルギー自立度を高めるために、建築・設備で配慮したこと(ただし、太陽光パネル、LED照明、Low-Eガラスに関する記述を除く)

(6) 建築物の材料や施工方法等において、二酸化炭素の排出量削減について考慮したこと

(7) 閉架書庫の構造計画について、①一般開架スペースとの違いや構造的特徴 ②それらを踏まえて考慮したこと

①
②

※要点・図面・エスキースの裏面には念のため、氏名のみお書き添えください。